



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 東京テアトル株式会社  
 コード番号 9633 URL <http://www.theatres.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3355-1010

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,146	△5.5	27	△86.1	119	△56.1	80	△50.5
29年3月期第3四半期	13,909	15.2	198	△49.0	271	△40.5	162	△59.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 246百万円 (△37.9%) 29年3月期第3四半期 396百万円 (19.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	10.34	—
29年3月期第3四半期	20.66	—

当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が実施されたと仮定し、算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	25,442	14,082	55.4	1,808.91
29年3月期	25,703	14,015	54.5	1,784.17

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 14,082百万円 29年3月期 14,015百万円

当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が実施されたと仮定し、算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の1株当たり期末配当金は1円となり、1株当たり年間配当金は1円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,650	△3.1	300	△17.4	330	△26.6	200	△14.5	25.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期の通期連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,013,000 株	29年3月期	8,013,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	227,787 株	29年3月期	157,480 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,806,744 株	29年3月期3Q	7,881,440 株

当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が実施されたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第101回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想  
 1株当たり配当金 期末 1円00銭(注1)
  2. 平成30年3月期の連結業績予想  
 1株当たり当期純利益 通期 2円54銭
- (注1) 株式併合考慮前に換算した配当額です。  
 平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は1円00銭となります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

平成30年3月期第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日、以下「当四半期（累計）」といいます。）におけるわが国の経済は、好調な世界経済を背景に輸出の増加や企業収益の改善が進みました。また良好な雇用・所得環境が続く中で個人消費も持ち直しており、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当四半期（累計）の連結業績は、中古マンション再生販売事業が増収となったものの、サービス事業や映画配給事業が減収となったこと等から、売上高は13,146百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は27百万円（前年同期比86.1%減）、経常利益は119百万円（前年同期比56.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は80百万円（前年同期比50.5%減）となりました。

## ■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
売上高	13,909	13,146	△763
営業利益	198	27	△170
経常利益	271	119	△152
親会社株主に帰属する四半期純利益	162	80	△82

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

## ■セグメント別外部売上高（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
映像関連事業	3,228	2,997	△230
飲食関連事業	4,729	4,892	+163
不動産関連事業	4,676	4,894	+217
その他事業	1,276	361	△914
計	13,909	13,146	△763

## ■セグメント別営業利益（百万円）

	前年同期	当四半期（累計）	増減
映像関連事業	173	94	△79
飲食関連事業	△23	△43	△20
不動産関連事業	641	642	+1
その他事業	△46	△113	△66
調整額	△546	△551	△5
計	198	27	△170

## &lt;映像関連事業&gt;

## (映画興行事業)

『バターソン』『劇場版 Fate/stay night [Heaven's Feel] 第一章』『KING OF PRISM -PRIDE the HERO-』等が好成績を収めました。前年同期比で減収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、平成29年11月3日、「シネ・リーブル神戸」に「アネックス」がオープンしたことから前年度末と比べ1スクリーン増の9館24スクリーンになりました。

## (映画配給事業)

『それいけ！アンパンマン ブルブルの宝探し大冒険！』『この世界の片隅に』『映画 きかんしゃトーマス 走れ！世界のなかまたち』等が好成績を収めました。前第3四半期に『この世界の片隅に』が公開され大ヒットしたことから、前年同期比で大幅な減収となりました。

**（ソリューション事業）**

新規クライアントの開拓によりシネアド（映画館CM）の受注額が増加したこと等から、前年同期比で増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は2,997百万円（前年同期比7.2%減）となり、営業利益は94百万円（前年同期比45.8%減）となりました。

**<飲食関連事業>****（飲食事業）**

ダイニング&バーが苦戦したものの、焼鳥専門店チェーン「串鳥」において当年度に2店舗を出店したことや前年度に出店した4店舗がフル稼働したことから、前年同期比で増収となりました。

当四半期末における飲食店及び惣菜・洋菓子店の店舗数は下表のとおりです。

**■飲食店及び惣菜・洋菓子店の店舗数**

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	38	40	+2
串焼専門店「串鳥番外地」他	5	5	0
都内ダイニング&バー	11	9	△2
飲食店 合計	54	54	0
惣菜・洋菓子店 合計	3	3	0

※平成29年9月27日に焼鳥専門店チェーン「串鳥」南七条店、同年11月29日に大通西10丁目店が開店いたしました。

※平成29年7月28日をもって和風個室ダイニング「忍庭」が、同年12月25日にフレンチダイニング「スカイギルド」が開店いたしました。

以上の結果、飲食関連事業の売上高は4,892百万円（前年同期比3.5%増）となりましたが、店舗の収益改善計画が遂行途上にあるダイニング&バーの減益により、営業損失43百万円（前年同期は営業損失23百万円）となりました。

**<不動産関連事業>****（不動産賃貸事業）**

賃貸不動産は、引き続き高稼働を維持したことにより売上高は前年並みとなりました。

**（不動産販売事業）**

中古マンション等の再生販売は、中古マンション需要の増加を背景に販売件数が増加するとともに、販売価格も上昇し、前年同期比で増収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は4,894百万円（前年同期比4.7%増）となりましたが、中古マンション再生販売事業において営業体制の拡充を行ったことから、営業利益は642百万円（前年同期比0.2%増）に留まりました。

**<その他事業>**

サービス事業は、前年度に大口債権の回収があったことから、前年同期比で大幅な減収となりました。

以上の結果、その他事業の売上高は361百万円（前年同期比71.6%減）となり、営業損失113百万円（前年同期は営業損失46百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

資産合計は、前年度末と比べて260百万円減少し、25,442百万円となりました。これは、現金及び預金が443百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が1,102百万円減少したこと、販売用不動産が332百万円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

負債合計は、前年度末と比べて327百万円減少し11,359百万円となりました。これは、有利子負債が844百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が787百万円減少したこと、未払法人税等が94百万円減少したこと、流動負債その他が134百万円減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

純資産合計は、前年度末と比べて67百万円増加し、14,082百万円となりました。これは、取得により自己株式が100百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が165百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,317,648	2,761,127
受取手形及び売掛金	1,491,803	389,227
商品	111,724	77,071
販売用不動産	1,474,890	1,807,667
貯蔵品	15,912	29,768
繰延税金資産	77,727	71,542
買取債権	1,630,012	1,796,969
その他	760,602	502,988
貸倒引当金	△422,491	△515,394
流動資産合計	7,457,829	6,920,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,141,101	5,120,703
機械装置及び運搬具（純額）	55,930	54,160
工具、器具及び備品（純額）	264,276	329,111
土地	9,932,577	9,977,189
リース資産（純額）	93,863	92,912
建設仮勘定	—	17,949
有形固定資産合計	15,487,750	15,592,026
無形固定資産		
借地権	34,237	34,237
ソフトウェア	37,803	41,640
リース資産	170	—
その他	3,776	3,776
無形固定資産合計	75,988	79,654
投資その他の資産		
投資有価証券	1,934,944	2,170,958
長期貸付金	525	345
差入保証金	479,991	475,900
繰延税金資産	123,708	109,378
その他	297,589	225,842
貸倒引当金	△154,955	△132,514
投資その他の資産合計	2,681,804	2,849,911
固定資産合計	18,245,543	18,521,593
資産合計	25,703,373	25,442,562

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,867,366	1,080,009
短期借入金	110,000	395,000
1年内償還予定の社債	—	180,000
1年内返済予定の長期借入金	744,674	907,614
リース債務	24,726	25,701
未払金	481,921	418,337
未払法人税等	95,643	993
前受金	146,762	104,618
賞与引当金	159,731	84,506
事業所閉鎖損失引当金	6,065	—
その他	554,882	419,965
流動負債合計	4,191,773	3,616,745
固定負債		
社債	180,000	200,000
長期借入金	2,777,988	2,976,223
リース債務	78,309	75,277
長期未払金	1,500	1,500
長期預り保証金	1,969,876	1,974,217
繰延税金負債	648,448	716,759
再評価に係る繰延税金負債	850,717	850,717
役員退職慰労引当金	55,648	—
退職給付に係る負債	810,343	831,819
資産除去債務	123,185	116,571
固定負債合計	7,496,016	7,743,085
負債合計	11,687,790	11,359,830
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	4,062,834	4,064,978
自己株式	△284,827	△385,532
株主資本合計	12,068,293	11,969,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	209,378	375,087
土地再評価差額金	1,737,910	1,737,910
その他の包括利益累計額合計	1,947,289	2,112,998
純資産合計	14,015,583	14,082,731
負債純資産合計	25,703,373	25,442,562



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	13,909,719	13,146,278
売上原価	10,214,377	9,493,072
売上総利益	3,695,341	3,653,206
販売費及び一般管理費		
役員報酬	156,851	160,594
広告宣伝費	36,238	42,624
人件費	1,923,807	1,992,391
賞与引当金繰入額	56,281	56,198
退職給付費用	47,855	46,082
賃借料	250,475	267,261
水道光熱費	150,079	162,685
貸倒引当金繰入額	88,448	93,000
その他	787,244	804,766
販売費及び一般管理費合計	3,497,281	3,625,605
営業利益	198,059	27,600
営業外収益		
受取利息	62	66
受取配当金	63,514	59,170
保険解約返戻金	2,042	36,071
協賛金収入	19,573	11,922
貸倒引当金戻入額	15,082	20,474
その他	11,926	7,580
営業外収益合計	112,201	135,286
営業外費用		
支払利息	36,735	38,784
借入関連費用	1,289	1,230
その他	907	3,753
営業外費用合計	38,933	43,768
経常利益	271,327	119,117
特別利益		
受取補償金	—	75,000
特別利益合計	—	75,000
特別損失		
特別退職金	—	3,408
固定資産除却損	27,713	36,121
事業所閉鎖損失	—	30,275
特別損失合計	27,713	69,806
税金等調整前四半期純利益	243,613	124,311
法人税、住民税及び事業税	68,793	26,062
法人税等調整額	11,950	17,549
法人税等合計	80,744	43,611
四半期純利益	162,869	80,699
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	162,869	80,699

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）
四半期純利益	162,869	80,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233,964	165,708
その他の包括利益合計	233,964	165,708
四半期包括利益	396,833	246,408
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,833	246,408
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。